# 《令和7年度 監査委員事務局 組織目標》

#### ◆目標管理者

事務局長 武村 彰

### ◆部局の役割・目標像

## 市民から信頼される市政運営を目指します。

◆市民目線による公正不偏の立場から、市が執行する事務事業が、法令等に準拠し、適正かつ効率的に行われているか、また、経営に係る事業 が合理的かつ効率的に行われているかどうかを主眼としつつ、透明性の高い行政運営の確立を目指します。 ・「住民の福祉の増進」、「最少の経費で最大の効果」、「組織および運営の合理化」、「法令の遵守」を視点に、監査委員の監督・指導により、定

期監査、財政援助団体等監査や決算審査等を実施します。

#### ◆職員数および当初予算規模

	所属	職員数(人)				当初予算規模(千円)						
		正規	再任用	会計 年度	合計	歳出 (職員費を除く)	特定財源	一般財源				
Г	経営層(部長、副部長)	1	0	0	1	-	-	_				
Г	監査委員事務局	2	0	1	3	5,026	0	5,026				
	合計	3	0	1	4	5,026	0	5,026				

1	Ⅰ. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)					
1	令和2年度より施行された地方自治法の改正に伴い、地方自治法第198条の3第1項において、監査委員は、その職務を遂行するに当たっては、監査基準に従い、常に公正不偏の態度を保持して、監査等をしなければならないことを定めています。					



